

平成 22 年 度 事 業 報 告 書

I. 事業の状況	1
II. 処務の概要	5
III. 計算書類	8
収支計算書	8
収支計算書に対する注記	9
正味財産増減計算書	10
貸借対照表	11
財産目録	12
財務諸表に対する注記	13
監査報告書（写）	16

I. 事業の状況

1. 助成事業

1-1. 環境研究助成事業（寄付行為第4条1号）

平成22年度 環境研究助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

自然環境の改善に寄与する研究に対する研究資金の助成

① 特定研究

- ・ 総事業費 300万円程度
- ・ 助成件数 3件程度
- ・ 助成金額 1件あたり100万円以内
- ・ 募集テーマ

A：地球温暖化に関する研究
B：都市・農村環境に関する研究
C：生物多様性に関する研究

② 一般研究

- ・ 総事業費 400万円程度
- ・ 助成件数 8件程度
- ・ 助成金額 1件あたり50万円以内

(2) 日程

- ・ 募集期間 平成22年3月1日～4月16日
- ・ 選考委員会開催 平成22年5月10日
- ・ 理事会にて承認 平成22年5月24日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

① 特定研究

応募総数 8件
助成実施件数 3件
助成金額 300万円

② 一般研究

応募総数 31件
助成実施件数 9件
助成金額 436万円

環境研究助成事業合計

助成実施件数 12件

助成金額 736万円

(4)助成対象者

①特定研究

(単位：万円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
岡山大学異分野融合先端研究コア	佐藤 伸	四肢の起源を探る ～分子生物学で水生から陸生への進化の変遷をたどる～	100
岡山大学大学院環境学研究科	吉川 賢	ゾド（雪害）がモンゴル草原の生態系の安定性に及ぼす影響の解析	100
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	榎本 秀一	都市、農村土壌における土壌汚染浄化植物の創生とファイトレメディエーション	100
合計 3件			300

②一般研究

(単位：万円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
岡山大学大学院環境学研究科	西本 俊介	太陽光を利用できるオゾン・光触媒複合水処理技術の開発	50
岡山大学大学院自然科学研究科	笹川 英夫	環境ストレスの強い荒廃地を効率的に森林へと再生させる植物・微生物共生系の構築	46
津山工業高等専門学校電気電子工学科	西尾 公裕	生体の視覚・聴覚・嗅覚機能に基づく超低消費電力対象物追跡センサ	50
川崎医療福祉大学医療技術学部	茅野 功	中間周波磁界環境による植物の成長促進システムの構築	50
岡山商科大学経営学部	直井 岳人	歴史的町並みにおける地元の生活文化への訪問客のまなざし：訪問客の知覚する様相とその価値の担保について	42
岡山大学資源植物科学研究所	佐々木孝行	植物特異的なアルミニウム活性化型リンゴ酸輸送体：ALMTタイプ蛋白質の機能多様性を応用した環境ストレス耐性植物の作出	48
岡山大学大学院自然科学研究科	内田 哲也	バイオマス材料を用いた磁性ゲル繊維の作製と高機能複合材料への応用	50
岡山大学廃棄物マネジメント研究センター	松井 康弘	3R政策データベースの構築及びごみ・資源ごみの排出予測モデルの開発	50
岡山大学大学院自然科学研究科	橋本 英樹	鉄酸化細菌が常温・中性 pH 水中で作るねじれ紐状酸化鉄のキャラクタリゼーションとリチウムイオン充放電挙動	50

環境研究助成事業合計9件	436
--------------	-----

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

1-2. 国際研究交流助成事業（寄付行為第4条2号）

平成22年度 国際研究交流助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

環境科学に関する海外研究集会への参加、又は海外研究者の招聘にかかる渡航費用等の助成

- ・総事業費 80万円程度
- ・助成件数 4件程度
- ・助成金額 1件あたり20万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 平成22年3月1日～4月16日
- ・選考委員会開催 平成22年5月10日
- ・理事会にて承認 平成22年5月24日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- 応募総数 3件（派遣）
- 助成実施件数 3件
- 助成金額 60万円

(4) 助成対象者

（派遣）

（単位：万円）

所属機関	氏名	参加会議名 講演又は発表の表題	形態	開催地	助成金額
岡山大学工学部	尾坂 明義	第6回高機能高分子材料国際シンポジウム	座長	アモイ市福建省 中国	20
岡山大学大学院環境学研究科	田中 俊行	2010 環太平洋国際化学会議	発表	アメリカ合衆国 ハワイ州ホノルル市	20
岡山大学大学院自然科学研究科	高村 浩由	2010 環太平洋国際化学会議	発表	米国 ハワイ州ホノルル市	20
国際研究交流助成事業合計 3件					60

（注）所属機関、役職名は申請時現在。

1-3. 研究集会助成事業（寄付行為第4条1号）

平成22年度開催の研究集会助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

平成22年10月1日から平成24年3月31日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・総事業費 60万円程度
- ・助成件数 2件程度

- ・助成金額 1件あたり 30万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 平成 22 年 3 月 1 日～4 月 16 日
- ・選考委員会開催 平成 22 年 5 月 10 日
- ・理事会にて承認 平成 22 年 5 月 24 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

応募総数 3 件 助成実施件数 2 件、助成金額 53 万円

(4) 助成対象者

(単位：万円)

所属機関	氏名	研究集会名（主催機関名）	開催地	助成金額
岡山大学大学院 自然科学研究科	富田 栄二	第 21 回内燃機関シンポジウム	岡山	30
岡山理科大学 理学部	若村 国夫	瀬戸内自然エネルギー研究会	岡山	23
研究集会助成事業合計 2件				53

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

2. その他の事業

2-1. 岡山市少年少女発明クラブ助成事業

「子どもの豊かな発想によるものづくり活動」を行う。この活動を通して子ども文化の振興を図り、技術・技法を伝達・習得させ、科学的な興味・関心、創作意欲を育てることを目的とする「岡山市少年少女発明クラブ」に活動資金として 10 万円の助成を実施した。

2-2. 研究成果発表会開催（寄付行為第 4 条 3 号）

研究成果発表会を、「おかやま教育の日」協賛事業として、以下のとおり開催した。

開催日	発表者	開催場所	参加者数	入場料金
平成22年11月1日	平成21年度環境研究助成事業の 助成対象者12名	岡山大学創立五十周年記念 館	100名	無料

2-3. 研究レポート集刊行（寄付行為第 4 条 3 号）

平成 21 年度助成対象者の研究助成報告書等に基づき、平成 22 年 11 月に「研究レポート集 2010（第 11 号）」を刊行した。600 部作成し、岡山県内の研究機関、図書館等へ無料で配布した。

Ⅱ. 処 務 の 概 要

1. 役員他に関する事項

(平成23年3月31日現在)

役 職	氏 名	就任年月日	手当	現 職	備考(初就任日)	
理事長 理事	小谷 裕司	平成21年4月1日	無	(株)エイト日本技術開発代表取締役社長	平成10年8月5日	
	河野 伊一郎	平成21年4月1日	無	岡山大学名誉教授(前学長)	平成10年8月5日	
	〃	目瀬 守男	平成21年4月1日	無	美作大学名誉学長	平成10年10月23日
	〃	赤木 靖春	平成21年4月1日	無	学校法人加計学園専務理事	平成10年8月5日
	〃	山北 次郎	平成21年4月1日	無	岡山県立大学情報工学部教授	平成17年4月1日
	〃	沖 陽子	平成21年4月1日	無	岡山大学大学院環境学研究科教授	平成19年4月1日
	〃	伊丹 文雄	平成21年4月1日	無	財団法人倉敷スポーツ公園理事長	平成20年5月27日
監事	西田 秀史	平成21年4月1日	無	弁護士	平成10年8月5日	
	〃	大橋 荘平	平成21年4月1日	税理士	平成10年8月5日	
	〃	小谷 浩治	平成21年4月1日	無	(株)エイト日本技術開発 総務部長	平成15年4月1日
評議員	本水 昌二	平成21年4月1日	無	岡山大学名誉教授	平成10年8月5日	
	〃	杉尾 剛	平成21年4月1日	無	岡山大学大学院自然科学研究科教授	平成10年8月5日
	〃	波田 善夫	平成21年4月1日	無	岡山理科大学学長	平成10年8月5日
	〃	西垣 誠	平成21年4月1日	無	岡山大学大学院環境学研究科教授	平成11年4月1日
	〃	飯島 祥二	平成21年4月1日	無	岡山商科大学大学院商学研究科教授	平成11年4月1日
	〃	阿部 宏史	平成21年4月1日	無	岡山大学大学院環境学研究科長	平成19年4月1日
	〃	岩田 正晴	平成21年4月1日	無	ロック地域計画事務所 代表	平成20年5月27日
	〃	谷本 俊夫	平成21年4月1日	無	(株)エイト日本技術開発 顧問	平成10年8月5日
	〃	高橋 尚城	平成21年4月1日	無	(株)エイト日本技術開発 顧問	平成19年4月1日
選考委員	稲井 寛	平成21年4月1日	無	岡山県立大学情報工学部教授	平成11年4月1日	
	〃	坂本 圭児	平成21年4月1日	無	岡山大学大学院環境学研究科教授	平成11年4月1日
	〃	星野 卓二	平成21年4月1日	無	岡山理科大学総合情報学部教授	平成19年4月1日
	〃	大久保賢治	平成21年4月1日	無	岡山大学大学院環境学研究科教授	平成19年4月1日
	〃	熊澤 貴之	平成21年4月1日	無	岡山県立大学デザイン学部講師	平成19年4月1日
	〃	吉田 庄太	平成21年4月1日	無	(株)エイト日本技術開発 監査役	平成10年8月5日
	〃	永井 泉治	平成21年4月1日	無	(株)エイト日本技術開発 技術企画部長	平成19年4月1日

2. 職員に関する事項

(平成23年3月31日現在)

役 職	氏 名	採用年月日	給与	担当事務	備考
事務局	小谷 満俊	平成21年4月1日	無給	企画及び総務	兼任
〃	三宅 里美	平成17年6月1日	無給	企画及び総務、経理及び財務	兼任

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
平成 22 年 5 月 24 日	現在数 8 名 本人出席 6 名 書面表決 2 名	1. 平成 21 年度事業報告の件 2. 平成 22 年度助成事業承認の件	可決 可決
平成 23 年 2 月 21 日	現在数 8 名 本人出席 6 名 書面表決 2 名	1. 評議員・選考委員・理事長選任の件 2. 平成 23 年度事業計画及び収支予算の件 3. 平成 23 年度助成事業募集要項の件 (報告事項) 「平成 23 年度年間スケジュール」 「新公益法人移行認定申請状況について」	可決 可決 可決

(2) 評議員会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
平成 22 年 5 月 24 日	現在数 9 名 本人出席 3 名 書面表決 6 名	1. 平成 21 年度事業報告の件 2. 平成 22 年度助成事業承認の件	可決 可決
平成 23 年 2 月 21 日	現在数 9 名 本人出席 7 名 書面表決 2 名	1. 役員等改選の件 2. 平成 23 年度事業計画及び収支予算の件 3. 平成 23 年度助成事業募集要項の件 (報告事項) 「平成 23 年度年間スケジュール」 「新公益法人移行認定申請状況について」	可決 可決 可決

4. 主務官庁等の許可、認可及び承認に関する事項

許可、認可及び承認年月日	許可、認可及び承認事項	備考
平成 22 年 7 月 29 日	特定公益増進法人であることの認定	
平成 21 年 3 月 27 日	最初の評議員の選任に関する理事の定めについての認可	

5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
平成 22 年 4 月 1 日	株式会社エイト日本技術開発	財団事務を月額 50,000 円にて委託する。

※契約時は(株)エイトコンサルタント

6. 寄付金に関する事項

寄附目的	種類	数	領収金額
運用財産として	法人	4	690,000 円
〃	個人	1	5,000 円

7. 主務官庁の指示に関する事項
該当事項はありません。

8. 税法上の収益事業に関する事項
該当事項はありません。

9. その他重要な事項
該当事項はありません。

収 支 計 算 書

(平成 22 年 4 月 1 日より平成 23 年 3 月 31 日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,800,000	1,461,186	△ 338,814	第 52 回大阪府債 450 千円×2 (21 年 8 月取得)、第 269 回中期国債利息 405 千円 (22 年 6 月償還)、第 293 回中期国債利息 90 千円 (22 年 6 月取得)、定期預金利息 138 千円
基本財産配当金収入	6,000,000	6,000,000	0	㈱八雲株式 30 千円×200 株
	2,400,000	2,400,000	0	㈱八雲株式 30 千円×80 株
②寄付金収入				
寄付金収入	600,000	695,000	95,000	
③雑収入				
受取利息収入	2,000	1,817	△183	
事業活動収入計	10,802,000	10,558,003	△243,997	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
研究費助成金支出	7,000,000	7,360,000	360,000	特定研究 3 件、一般研究 9 件
国際研究交流助成金支出	800,000	600,000	△200,000	助成件数 3 件
研究集会助成金支出	600,000	530,000	△70,000	助成件数 2 件
岡山市少年少女発明クラブ助成金支出	100,000	100,000	0	
会場費支出	300,000	172,381	△127,619	
印刷製本費支出	700,000	575,820	△124,180	研究発表会、研究レポート集
②管理費支出				
事務委託料支出	600,000	600,000	0	㈱エト日本技術開発に事務委託
会議費支出	360,000	291,261	△68,739	理事会・評議員会他
旅費交通費支出	300,000	228,000	△72,000	会議にかかるタクシー代他
印刷製本費支出	20,000	9,450	△10,550	封筒
通信運搬費支出	80,000	60,600	△19,400	はがき・切手他
消耗品費支出	30,000	6,673	△23,327	事務用品
租税公課支出	10,000	0	△10,000	収入印紙
雑支出	200,000	73,452	△126,548	司法書士への支払報酬、HP 更新費用他
事業活動支出計	11,100,000	10,607,637	△492,363	
事業活動収支差額	△298,000	△49,634	248,366	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	72,000	72,000	有価証券取得
投資活動収支差額	0	△72,000	△72,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0		
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0		
財務活動収支差額	0	0		
IV 予備費支出				
当期収支差額	△298,000	△121,634	176,366	
前期繰越収支差額	2,691,000	2,691,343	343	
次期繰越収支差額	2,393,000	2,569,709	176,709	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金、預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載しておりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金	81,400	163,490
普通預金	2,609,943	2,406,219
合計	2,691,343	2,569,709
未払金	0	0
合計	0	0
次期繰越収支差額	2,691,343	2,569,709

正味財産増減計算書

(平成22年4月1日より平成23年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	9,789,186	10,071,574	△282,388
基本財産受取利息	1,389,186	1,671,574	△282,388
基本財産受取配当	8,400,000	8,400,000	0
②受取寄付金	695,000	595,000	100,000
受取寄付金	695,000	595,000	100,000
④雑収益	1,817	1,812	5
受取利息	1,817	1,812	5
経常収益計	10,486,003	10,668,386	△182,383
(2) 経常費用			
①事業費	9,338,201	8,552,111	786,090
研究費支払助成金	7,360,000	7,090,000	270,000
国際研究交流支払助成金	600,000	400,000	200,000
研究集会支払助成金	530,000	150,000	380,000
岡山市少年少女発明クラブ支払助成金	100,000	100,000	0
会場費	172,381	160,691	11,690
印刷製本費	575,820	651,420	△75,600
②管理費	1,269,436	1,526,192	△256,756
事務委託料	600,000	600,000	0
会議費	291,261	312,810	△21,549
旅費交通費	228,000	170,000	58,000
印刷製本費	9,450	19,162	△9,712
通信運搬費	60,600	68,540	△7,940
消耗品費	6,673	26,245	△19,572
租税公課	0	1,400	△1,400
雑費	73,452	328,035	△254,583
経常費用計	10,607,637	10,078,303	529,334
当期経常増減額	△121,634	590,083	△711,717
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△121,634	590,083	△711,717
一般正味財産期首残高	2,691,343	2,101,260	590,083
一般正味財産期末残高	2,569,709	2,691,343	△121,634
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	72,000	1,552,000	△1,480,000
指定正味財産期首残高	251,975,000	250,423,000	1,552,000
指定正味財産期末残高	252,047,000	251,975,000	72,000
III 正味財産期末残高	254,616,709	254,666,343	△49,634

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	163,490	81,400	82,090
普通預金	2,406,219	2,609,943	△203,724
流動資産合計	2,569,709	2,691,343	△121,634
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	47,912,000	47,912,000	0
有価証券	204,135,000	204,063,000	72,000
基本財産合計	252,047,000	251,975,000	72,000
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	252,047,000	251,975,000	7,2000
資産合計	254,616,709	254,666,343	△49,364
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	
預り金	0	0	
流動負債合計	0	0	
2. 固定負債			
長期借入金	0	0	
固定負債合計	0	0	
負債合計	0	0	
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	252,047,000	251,975,000	7,2000
指定正味財産合計	252,047,000	251,975,000	7,2000
(うち基本財産への充当額)	(252,047,000)	(251,975,000)	
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	254,616,709	254,666,343	△49,634
負債および正味財産合計	254,616,709	254,666,343	△49,634

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

㈱八雲株式は額面金額による。

国債及び政府保証中小企業債は取得価額による。

(2) 棚卸し資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) リース取引の処理方法

該当なし

(6) 消費税等の会計処理

税込方式による。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金 三井住友銀行	47,912,000	0	0	47,912,000
有価証券 第269回中期国債	90,063,000	0	90,063,000	0
有価証券 第293回中期国債	0	90,135,000	0	90,135,000
有価証券 第52回大阪府5年債	100,000,000	0	0	100,000,000
有価証券 ㈱八雲株式280株	14,000,000	0	0	14,000,000
小 計	251,975,000	90,135,000	90,063,000	252,047,000
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	251,975,000	90,135,000	90,063,000	252,047,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 団からの充当額)	(うち一般正味 財団からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金 三井住友銀行	47,912,000	(47,912,000)	0	0
有価証券 第293回中期国債	90,135,000	(90,135,000)	0	0
有価証券 第52回大阪府5年債	100,000,000	(100,000,000)	0	0
有価証券 (株)八雲株式280株	14,000,000	(14,000,000)	0	0
小 計	252,047,000	(252,047,000)	0	0
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	252,047,000	(252,047,000)	0	0

5. 担保にしている資産

該当なし

6. 固定資産の取引価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8. 保証債務（債務保証する主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
有価証券			
第293回中期国債	90,135,000	89,685,000	△450,000
第52回大阪府5年債	100,000,000	101,240,000	1,240,000
(株)八雲株式280株	14,000,000	14,000,000	0
合計	204,135,000	204,925,000	790,000

(H23.3.31現在)

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

該当なし

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な後発事象

該当なし

14. その他

該当なし